

## 取扱手順

- 【1】単3乾電池（アルカリまたはマンガン）×6本を電池の向きに注意して、本体背面の電池収納部にセットください。
- 【2】本体スピーカーをウエストポーチのように腰へ固定してください。
- 【3】マイクプラグをマイクジャックへ差し込んでください。  
マイクプラグの抜き差しは、必ずプラグ部を持って行ってください。
- 【4】後頭部へ眼鏡を掛ける要領でマイクフレームを装着してください。
- 【5】マイクロホンの位置は、なるべく口元近く  
2～3cmの位置にくるようにしてください。
- 【6】最後に電源スイッチを入れて、音量つまみを調整してください。  
(手順が逆になるとハウリングが起こりやすくなります)



## 特記事項

- ハウリングに関して  
ハウリングとは、音量を上げるとキーン音が鳴る現象です。ハウリングポイント（ハウリングの出始める音量つまみの位置）は、乾電池の消耗度や使用場所の状況で変動します。  
ご使用される場所を狭い場所から広い場所へ、室内から室外へ移動される場合、ハウリングポイントは、小から大へ変動します。また音が反響しやすい場所ではハウリングが起こりやすくなります。
- ハウリングを防ぐためには  
・適度な音量調整  
ハウリングする手前の音量つまみの位置が、現在の使用可能限界です。
- ・マイクロホンを口元近くへ  
マイクロホンの位置を口元近くにすると効率の良い集音と拡声ができます。
- ・マイクロホンとスピーカーの距離に注意する  
距離が近すぎるとハウリングが起こりやすくなります。スピーカーを後掛式にするとハウリングの影響が少なくなります。

## 安全上のご注意



- ◆異常を感じたら直ちに使用を止める。分解や改造をしない。  
異常音、煙、臭いがする、水や異物が入った時、破損したときなどは火災の原因となることがあります。直ちに電源を切り、乾電池を抜いてください。修理や点検は、販売店へ依頼してください。



- ◆乾電池は充電しない、乾電池の取扱いに注意する  
乾電池は、充電しないでください。また古いものと新しいもの、種類の違う乾電池を混用しないでください。ショート、分解、加熱をしたり火の中に入れてください。液漏れ・破裂により火災やけがの原因となることがあります。



- ◆乾電池の極性に注意する  
(+)(-)の極性に注意して正しくセットください。乾電池を入れたまま長時間放置しないでください。非常用として乾電池を入れたままにする場合は電池が消耗していないか、液漏れしていないかを定期的に点検してください。



- ◆長時間音が歪んだ状態で使わない  
スピーカーが発熱し火災ややけどの原因となることがあります。



- ◆スピーカーに耳を近づけない  
突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



- ◆熱器具などの近くに置かない  
熱器具、暖房器具の近く、高温多湿の場所、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所などに置かないでください。故障の原因となることがあります。



- ◆乳幼児の手の届かない場所に保管する  
乳幼児が誤って口へ入れると、けがなどの原因となることがあります。



- ◆強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない  
強い衝撃を与えたり、投げつけたりすると故障、破損、発熱、発火の原因となることがあります。



## 主な仕様

型式	NSH-122（手ぶら拡声器1C）
音声出力	定格5W（最大8W）
動作電圧	DC9V（単3乾電池×6本）
本体寸法	横180×厚み65.5×縦80mm
本体質量	本体330g（乾電池含まず）
構成品	本体スピーカー／耳掛式マイク
備考	JANコード：4562187511299 Made in CHINA 販売元 なんず（有限会社南豆無線電機）